

産業建設委員会の審査概要

◎石川 剛 ○三宅 繁博 茨木 淳志 三浦 克彦 ◎委員長
眞鍋 幹雄 山川 和孝 曾我部 清 ○副委員長

●議案第 83 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 9 号）」【所管分】

質問 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業において、例年よりも被害が増えているが、いのしし、鹿、猿などの捕獲頭数は例年と比べてどのように増えているのか伺う。

答弁 平成 29 年度がいのしし、鹿、猿合わせて 405 頭、平成 30 年度が 992 頭、令和元年度が 1,376 頭、今年度は 12 月 18 日現在で、1,238 頭で去年の頭数に追いつく数字となっている。

質問 捕獲頭数は非常に増えており、捕獲後の処分についても苦慮されていると聞すが、捕獲後の市の対応について伺う。

答弁 捕獲後の処理については、それぞれ狩猟者が埋設している。狩猟者の中にはかなりの頭数を捕られる方もいるが、現在のところ焼却処分する施設もなく、ジビエに関しても食肉処理場などは近辺にはない。食肉処理に関しては、流通させるための資格が必要であり、現在のところ埋設による処分しか方法がない状況である。

質問 中小企業振興資金利子補給金に該当している企業数について伺う。

答弁 11 月末現在での企業数は延べ 1,100 件余りであり、約 2,350 万円の利子補給額になっている。条件については、前半と後半 2 回の支払いで前半の今年度は 4 月からこの制度がスタートしたので 6 月までの前半分を 7 月に、7 月から 12 月までの後半分を 1 月に支払う。前半分で約 250 万円支払っており、その後、申請を受け付けて見込み額が約 2,600 万円になり、予算残が約 400 万円なので、不足分の 2,200 万円を今回補正で計上している。

常任委員会の調査事項について

四国中央市議会には、総務市民委員会・教育厚生委員会・産業建設委員会の 3 つの常任委員会があり、その所管に属する事務について調査事項を定め、委員会活動の充実を図っています。

総務市民委員会

- ・市政の総合企画及び調整に関すること
- ・職員の人事、給与、研修及び福利厚生に関すること
- ・情報システムに関すること
- ・人権施策に関すること
- ・財政に関すること
- ・市税に関すること
- ・契約及び入札に関すること
- ・財産管理に関すること
- ・環境保全に関すること
- ・国民健康保険に関すること
- ・消防及び救急等に関すること
- ・危機管理・防災に関すること

教育厚生委員会

- ・福祉政策に関すること
- ・福祉事務所に関すること
- ・介護保険に関すること
- ・高齢者、児童福祉に関すること
- ・保育園その他児童福祉施設の充実と管理運営に関すること
- ・学校教育の振興に関すること
- ・学校給食の管理運営に関すること
- ・幼稚園教育に関すること
- ・生涯教育の推進に関すること
- ・文化財の保護・顕彰に関すること
- ・人権教育に関すること

産業建設委員会

- ・商工業の振興に関すること
- ・観光事業に関すること
- ・労政に関すること
- ・交通に関すること
- ・農林水産業に関すること
- ・地籍調査に関すること
- ・農業委員会に関すること
- ・道路及び橋梁に関すること
- ・国道対策に関すること
- ・港湾に関すること
- ・下水道に関すること
- ・都市計画に関すること
- ・市営住宅に関すること
- ・水道事業及び工業用水事業に関すること
- ・簡易水道に関すること

《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎眞鍋 幹雄 ○石川 剛 横内 博之 茨木 淳志 飛鷹 裕輔

【お問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川 4 丁目 6 番 55 号（四国中央市議会内） TEL 0896-28-6048

総務市民委員会の審査概要

◎山本 照男 ○川上 賢孝 猪川 護 眞鍋 利憲 ◎委員長
三好 平 吉田善三郎 原田 泰樹 谷 國光 ○副委員長

●議案第 83 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 9 号）」【所管分】

質問 猫繁殖制限措置推進事業補助金 6 万円の内容と今後の野良猫対策を伺う。

答弁 当市では令和元年度から猫の不妊去勢手術に対して 1 匹につき 3,000 円を補助しているが、愛媛県がそれに対して 2 分の 1 の補助をするもので、今回の補正は 4 月から 9 月までの補助金である。また、対応としては、不妊去勢を目的にする場合に限り、保護用の捕獲おりを貸し出す要綱を制定した。不妊去勢をした後に地域に返す取り組みを続けていく中で将来的には減っていくようになる。

質問 墓地永代使用料還付金について、対象となる市内の墓地は何区画あり、購入当時の金額に対して幾ら還付するのか。その際の条件などを伺う。また、今回の還付について、積極的な PR は行うのか。

答弁 墓地は 1,283 区画あり、許可している区画が 1,187 区画ある。今回の補正は許可を出しているが、まだ墓地を建立していない区画の還付に見合う金額を計上している。規則で購入金額の 7 割を還付するが、更地で戻してもらう条件がある。また、12 月の広報紙に、承継を促すことと併せて来年度以降還付金が出せないことを掲載した。なお許可している 1,187 区画の持ち主に郵送で通知を行っている。

教育厚生委員会の審査概要

◎吉原 敦 ○篠永 誠司 横内 博之 杉浦 良子 ◎委員長
飛鷹 裕輔 谷内 開 井川 剛 ○副委員長

●議案第 83 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 9 号）」【所管分】

質問 中学校費の教育振興費について、消耗品費で教師用教科書などの購入費用が高額だと考えるが、どのようなものを購入したか。

答弁 中学校教師用の教科書及び指導書について、令和 2 年 8 月に教科書採択があり、来年度からの 4 年間は新しい教科書を使用することになるため、各中学校へ配付する費用である。

質問 北地区交流センター（仮称）の今後のスケジュールを伺う。

答弁 今後、地権者に買収額を提示し、用地交渉を行い、今年度中に契約したいと考えている。
次年度に造成及び建築設計を行い、令和 5 年度中の完成を目指している。

●議案第 85 号「令和 2 年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）」

質問 介護保険料が高いと思われるが、第 8 期介護保険事業計画のスケジュールなどを説明いただきたい。

答弁 介護保険運営審議会で、第 8 期の介護保険事業計画に向けた骨子については承認いただいている。年明けには全体の案が作成できる予定である。

令和2年第4回四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
承認第8号	四国中央市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第80号	四国中央市国民健康保険条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第81号	四国中央市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第82号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案第83号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
議案第84号	令和2年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第85号	令和2年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第86号	令和2年度四国中央市港湾上屋事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第87号	令和2年度四国中央市後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第88号	令和2年度四国中央市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第89号	令和2年度四国中央市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第90号	四国中央市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決
議案第91号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第92号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第10号）	原案可決
議案第93号	四国中央市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
選挙第4号	愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	指名推選
議員提出議案第3号	議会改革調査特別委員会の設置について	原案可決
議員提出議案第4号	地域医療対策特別委員会の設置について	原案可決
議員提出議案第5号	公共交通調査特別委員会の設置について	原案可決
選任第3号	議会改革調査特別委員会、地域医療対策特別委員会及び公共交通調査特別委員会委員の選任について	選任
意見書第3号	地方たばこ税を活用した分煙環境整備を求める意見書について	原案可決
2年請願第2号	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願	採択
2年陳情第3号	太陽光発電パネルの設置に関する条例整備を求める陳情	継続審査

◆幼児、就園前の子どもの一時預かりについて

質問 里帰り出産時や緊急時に一時預かりをしてもらえなく困っているという声をよく聞くが、当市の一時預かりの対応について伺う。



杉浦 良子議員

答弁 市長

一時預かりを利用するには、利用前に施設で登録申請と面談をする必要がある。里帰り出産などにおける一時預かりは、里帰り先の市町村が適当であると判断した場合、住所地市町村の保育所などに在籍している児童を当該事業の対象とすることが可能であるとされている。当市においては受け入れを行っているが、その時の施設の状況により受け入れの可否が変わる。また、緊急時の一時預かりについては、緊急保育サービス事業として保護者の傷病、災害、事故など、やむを得ない事由により緊急一時的に家庭保育が困難となる児童の保育を行っており、利用の可否は保育所の長が判断することとなっている。しかし、一時預かり事業において、保育士一人当たりの児童の数などの基準を満たす必要があり、施設においては、人員配置などを事前に調整する必要があることから、急な対応は困難となることがある。現状においては、確実な受け入れについて難しい部分があるが、各施設の状況や子育て世代のニーズなどについて機会を捉えて把握し、子ども子育て会議での意見も聞き、検討していきたい。

その他の質問 ○就学前の子どもの就園状況について

◆介護保険料引き下げを求めるとともに、要介護5までを総合事業の対象にすることを是非を問う

質問 第7期の全国平均額は5,869円だが、当市は7,100円と高く、第8期では保険料引き下げを求める。また、菅政権は総合事業の対象を要介護5までに広げることを強行しているが、当市の対応を質す。



三好 平議員

答弁 副市長、福祉部長

現在、第8期計画の見直し作業を行っているが、介護保険料については進展する高齢化の影響により、全国平均を大きく上回る高水準となっている。今後、国が示す介護報酬改定内容などを踏まえ積算することとなるが、2025年問題・2040年問題を控え、認定者数やサービス費用の増加が危惧される中、中長期的視点に基づく保険料水準の平準化を図ることが重要であり、財政調整基金の活用方法や給付費抑制のための介護予防、介護給付の適正な施策のあり方を総合的に勘案しながら、安定的かつ持続的な運営が行えるような制度設計をしていきたいと考える。

対象者範囲の拡大について、当市の場合、従前の保険給付相当サービス以外の多様なサービスは現時点では創設されておらず、第8期計画期間の3年間で市内の広範にわたりサービスが拡大することは困難と考えることから、サービス提供体制の地域間格差を生じる懸念を踏まえ、現時点では対象者範囲の拡大を行わない方向で調整している。

その他の質問 ○国主導の地方創生から住民の命・暮らし守ろう ○国民健康保険制度について

令和2年 第1回 四国中央市議会臨時会 議決結果一覧

番号	件名	議決結果
選挙第2号	四国中央市議会議長の選挙について	選挙
選挙第3号	四国中央市議会副議長の選挙について	選挙
選任第1号	四国中央市議会常任委員会委員の選任について	選任
選任第2号	四国中央市議会議会運営委員会委員の選任について	選任

※令和2年第1回四国中央市議会臨時会は12月1日に開催されました



◆指導員の資質向上と、よりよい放課後児童クラブを目指して

質問 子どもが放課後を過ごす空間で危険箇所があり、けがをするようなことがあってはならない。安心して子どもたちが過ごせるよう施設の点検・整備が必要である。夏休みは長時間施設で過ごす、食事スペース、着替えなどの配慮、トイレ数は十分なのか。



飛鷹 裕輔議員

答弁 こども課長

施設の補修・整備については、指導員が常に危険がないか点検しており、修繕すべき箇所があれば、こども課へ報告してもらい職員での対応または業者へ修繕依頼している。エアコン修繕やカーペット張り替え修理などを行い、児童クラブを利用する子どもたちが安全に過ごせるよう努めている。

トイレについては、全て男女別になっている。数は校舎以外を利用しているクラブは、それぞれの施設内のトイレを利用しており、特に問題はない。校舎内にあるクラブは、クラブに近いトイレを利用しておりおおむね足りているが、一部人数に対して若干少ないところもある。指導員の声掛けなどにより、余裕を持ってトイレに行くよう促すことで対処したいと考える。

その他の質問 ○安心ふれあいごみ収集事業の充実について ○車社会の中での生活保護制度について
○高齢者に喜ばれる老人福祉センターを続けるための方針は ○市営住宅のあり方について

◆放課後児童クラブの小学校6年生までの拡大を

質問 「子育て支援のまち四国中央市」の実現に向け、放課後児童クラブの対象を拡大すべきである。子育ての環境の充実が本市に限らず、核家族化や共働き世帯の増加などに伴い需要が高まっていると思われる。



茨木 淳志議員

答弁 福祉部長

国の放課後児童健全育成事業実施要綱における支援の対象が、小学校6年生までに拡大されたことに伴い、本市としても全クラブでの受け入れができるよう体制整備に努めているところである。現在、公立のクラブ指導員は69名で、昨年より7名の増加となったが、依然として指導員不足が続いている状況である。時給については、昨年度指導員の処遇改善を行った。また、利用児童が増加する夏休み期間に勤務した方についても、勤務時間に応じて夏季加算を設け処遇改善を行った。今後においても、指導員が不足している現状を知っていただき、四国中央テレビやSNSを活用して募集するなど、効果的な募集方法を検討していきたい。

今後、次年度実施予定の希望調査の検証をするとともに、指導員の確保に努め、受け入れ体制が整ったところから順次受け入れ、令和4年度には実施したいと考えている。

その他の質問 ○乳児保育の完全無償化に向けて ○健康寿命の延伸に向けて

◆四国中央市公共トイレの洋式化について

質問 公共トイレは小中学校含めると何千とあるが、今回は土居町にある施設の女子トイレ洋式化を要求する。特に関川小学校の1、2年生の女子児童が使用する洋式トイレが1基しかなく、農村環境改善センターは女子和式トイレ9基に対し洋式トイレが1基のみのため、早期改修を強く求める。



曽我部 清議員

答弁 副市長

時代の変遷とともに生活様式も和から洋へと変換され、近年においては、個人住宅でのトイレの洋式が標準化している。

公共施設のトイレについては、ユニバーサルデザインや感染症対策などの衛生面はもとより、災害時には避難所として使用されることを鑑みると、防災の観点からも洋式化を進めていかなければならないと考える。

トイレの改修に関しては、土居地域を始め、全地域に関わることであり、多額の費用を要することから、整備の優先順位や和式との比率などの課題について、今後調査研究を進める必要がある。

その他の質問 ○法定外公共物の赤道水路管理状況について ○運転免許証返納者について

本会議での発言を記録した令和2年1回臨時会、第4回定例会の「会議録」を、3月上旬に市役所庁舎棟6階議会事務局、各窓口センター及び市内各図書館に備えます。また、市議会ホームページにも全文掲載します。検索も可能ですのでご覧ください。

◆コミュニティ・スクールについて

質問 モデル校5校と本年度導入5校の取り組みについて伺う。またモデル校の保護者や地域住民を対象にアンケート調査を実施したとのことだが、その内容を伺う。



横内 博之議員

答弁 市長

今年度は新型コロナウイルス感染症のため、4月以降の臨時休業や分散登校などにより、多くの学校行事が中止となった。各校におけるコミュニティ・スクールの活動も年度当初に予定されていた学校運営協議会の開催は中止・延期となり、学校における各種活動も感染防止対策のため、多くの地域住民が参加しての実施は不可能な状況であった。しかし、コロナ禍だからできる活動を行ったところもある。マスク不足を受け、学校運営協議会が中心となり、子どもたちや教職員のために手作りマスクを製作したり、臨時休業後に子どもたちが気持ちよく学習できるよう、校庭の剪定や草引きなどの環境整備など行ったりしたとの報告があった。昨年度、モデル校5校の保護者・地域住民などを対象にした学校・地域連携に関するアンケート調査の結果から、まだまだ地域における学校運営協議会に対する認知度は十分でないことが課題としてあげられた。今後、更に学校から地域へ広く周知し、その手法についても工夫を凝らしていきたい。

その他の質問 ○ SNS 活用について

◆新型コロナウイルス感染症対策について

質問 新型コロナウイルス感染症で亡くなられた方の遺族は、大切な人を失った辛さに加え、その最期を通常の形で迎えることができない悲しみを抱くケースがある。関係者の安全・安心に対して最大限に配慮しつつ、火葬場の参列、最期のお別れは可能か。



谷内 開議員

答弁 消防長

厚生労働省及び経済産業省から出されたガイドラインにより、必要最小限の従事者で手袋、マスク、防護服を着用の上、細心の注意を払いながら火葬を行うこととされている。そこで対応方法については、斎場の運営管理委託会社と協力して、全国の事例収集を行い体制を整えてきた。当市ではまだ事例がないことから、保健所を通じて県下の状況を伺ったところ、十分な把握はできていないものの、参列については濃厚接触者には遠慮いただくほか、必要最小限の人数でマスクの着用、手指消毒などの感染対策を講じた上であれば可能とのことだった。しかし、感染リスクが高まるため、遺体に触れてのお別れはできないほか、非透過性納体袋に収めてあるため、顔を拝むことも難しいとのことであった。

その他の質問 ○ 篠原市長の今後の取り組みについて ○ 総合計画について ○ 投票率について

◆断らない相談支援体制について

質問 多様化する生活上の課題について、各種支援機関が連携して解決を目指す「断らない相談支援」で複合的リスクに社会全体で対応するため、包括的支援体制の整備が急務である。体制が整った場合、具体的に今までとどう違ってくるのか伺う。



三浦 克彦議員

答弁 生活福祉課長

「断らない相談支援」については、「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」により創設された、「重層的支援体制整備事業」においても必須とされている。高齢、障がい、子ども、困窮など相談者の属性や世代、内容に関わらず、一体的に相談を受け止め、8050問題やひきこもりなど、制度のはざまにある世帯や人の取りこぼしを防ぎ、地域社会との継続的な関わりを支援するものである。

これまでは、相談に関する全体の調整役が不在で、複雑化・複合化した困難事例の対応については、おのおの支援体制では難しいものがあった。

この新しい制度により、各相談支援機関の連携強化やそれら機関の調整役となる相談支援包括化推進員などを設置することにより、相談者のニーズに合った包括的な相談や支援が可能になると思われる。

その他の質問 ○ 子育て支援について ○ 小中学校のトイレの洋式化について

議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所6階で傍聴人受付簿に住所、氏名を御記入のうえ、傍聴してください。また、本会議の様子はケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

一般質問

令和2年第4回定例会

◆財政について

質問 新型コロナウイルス感染防止対策などにより多額の追加予算が発生し、逆に税収は減少すると予想されるが、感染防止対策の内容・予算の状況及び財政に与える影響、長期的な見通しを伺う。



山川 和孝議員

答弁 副市長、財政課長

コロナ対策予算は総額で約107億2千万円となっており、内訳は市独自事業分が約13億4千万円、国・県の補助事業分が特別定額給付金などの約93億8千万円となっている。当市のコロナ対策予算の歳入財源は一般財源を約15億円余り投入しているが、国の臨時交付金と差引すると約4億5千万円が市持ち出しの一般財源額となっている。9次にわたる補正予算額のほとんどが国費・県費による財政支援が講じられたもので、今年度に限ると現時点での財政への影響は少ないと想定している。しかしコロナ感染症の収束が見込めない中、来年度以降は経済活動の縮小による影響を受け、市税の減収が見込まれる。長期的視点を持ち、毎年度の市債の借入額を返済する公債費の半分以下にするなど、市債と公債費の適正管理を徹底し、将来負担の抑制に取り組むことで、10年後には現在の631億円から90億円以上の市債残高の減少につながり、財政健全化への道筋がつけられるものと思慮する。

その他の質問 ○感染症について ○中核病院建設について ○寒川グラウンド整備について

◆子ども若者発達支援センター「パレット」について伺う

質問 文字通り子どもや若者の発達などの不安に対して支援するのがパレットであるが、子どもの支援について相談をお願いした市民から、その対応に不満と不安を感じ、そのあり方、答え方並びに相談員を含めた体制を問うてほしいとの声より実態を伺う。



吉原 敦議員

答弁 福祉部長

学齢期の子どもを例に説明すると、保護者からの電話で相談概要を聞き取り、パレットでの初回来所相談で家庭での様子や保護者の思いを聴かせていただく。次に学校訪問で、子どもの様子の確認と教員からの情報収集や共有を行い、必要に応じて検査などの客観的データを活用し、支援方針の検討を行っている。相談の内容やお子さんが置かれた環境はさまざまであるため、あり方などについて一概に示すことは難しい。また、学齢期のお子さんの初回来所相談は、これまで学校教員のOB職員が主に対応していた。ご意見を受け止め、今後は、心理士や言語聴覚士なども初回相談に入るような機会を増やすなど、相談支援体制の充実を図りたい。

その他の質問 ○新居浜特別支援学校みしま分校の開校準備の状況を伺う
○川之江体育館改修について伺う ○成人式の開催などの状況を伺う
○共生社会条例の制定について伺う

◆森林環境譲与税の利用について

質問 国連サミットで国際目標として採択されたSDGs（持続可能な開発目標）を実現するため、日本国でも優先課題として「森林、海洋等の環境保全」があげられている。この課題を実現するために森林環境譲与税の現状や、その利用に向けた調査について伺う。



石川 剛議員

答弁 副市長、経済部長

森林環境譲与税の主たる目的は、これまで手付かずだった民有林の杉や桧などの人工林に対し、間伐などの施業の実施、森林の環境改善、山地災害の防止を図ることである。当市において、今年度と来年度は約6千万円、令和4年度、5年度には約8千万円、令和6年度からは約1億円ずつが国から譲与される見込みである。

昨年から実施している意向調査の内容は、森林所有者に今後どのように経営や管理をしていきたいか問うものである。新宮地域の一部で125名の対象者にアンケート調査を実施したところ、約72%の回収率であった。

国土調査が終わっている市内全山林を、約10年かけてアンケート調査実施し、調査後には集積計画を定め、順次間伐などの施業を実施する予定である。

意向調査の進捗状況は、昨年度末で国土調査済みの面積比率にして3%程度である。

その他の質問 ○防災・減災対策の連携について

ドア・窓リフォーム

断熱、遮熱、省エネ、リノベーション、内窓、ドア入替

LEXILFO マドリエ建築、サトーコーポレーション(株)、0120-62-1128

第19回 観音寺映画観賞会

「体操しようよ」

2/20(土) 大ホール 全席指定

①10:30 開演 (10:00 開場)
②14:00 開演 (13:30 開場)

一般 1,000円 (会員割引なし)

ハイスタッフホール (JR観音寺駅から徒歩3分)
<https://kanon-kaikan.jp/>
TEL 0875-23-3939

「5つの場面」に気をつけよう

- 1 飲酒を伴う懇親会
- 2 大人数や長時間の飲食
- 3 マスクなしでの会話
- 4 美しい空間での共同生活
- 5 懇親会の切り替わり

換気を良くして三密を避けよう！

いつでもマスク手洗い・消毒忘れずに！

常任・特別・議会運営委員会委員 ◎委員長 ○副委員長

総務市民委員会



- ◎山本 照男 ○川上 賢孝
- 猪川 護 眞鍋 利憲
- 三好 平 吉田善三郎
- 原田 泰樹 谷 國光

教育厚生委員会



- ◎吉原 敦 ○篠永 誠司
- 横内 博之 杉浦 良子
- 飛鷹 裕輔 谷内 開
- 井川 剛

産業建設委員会



- ◎石川 剛
- 三宅 繁博
- 茨木 淳志
- 三浦 克彦
- 眞鍋 幹雄
- 山川 和孝
- 曾我部 清

議会選出監査委員



谷内 開 議員

議会運営委員会

- ◎山川 和孝
- 石川 剛
- 三宅 繁博
- 川上 賢孝
- 篠永 誠司
- 山本 照男
- 井川 剛

議会改革調査特別委員会

- ◎井川 剛
- 石川 剛
- 横内 博之
- 飛鷹 裕輔
- 眞鍋 幹雄
- 山川 和孝
- 谷内 開

地域医療対策特別委員会

- ◎篠永 誠司
- 川上 賢孝
- 茨木 淳志
- 杉浦 良子
- 眞鍋 利憲
- 山本 照男
- 原田 泰樹

公共交通調査特別委員会

- ◎三宅 繁博
- 吉原 敦
- 猪川 護
- 三浦 克彦
- 三好 平
- 谷 國光
- 曾我部 清

議会だより編集委員会

- ◎眞鍋 幹雄
- 石川 剛
- 横内 博之
- 茨木 淳志
- 飛鷹 裕輔

ただいま、おかえりって
言いあえるまちに

Citrus
Ribbon
PROJECT

from 四国中央市

三島川之江インターから
三宮・大阪へ 1日9往復

京都・名古屋
松山・高知・徳島へ

※新型コロナウイルスの影響により
一部減便して運行しています。

ジェイアール四国バス

新鮮!元氣!
JAうま農産物直販所

ジャジャウま市 9時～16時
(年中無休)
中之庄町 1684-4
Tel:23-3377

おいでや市 9時～16時
(火曜定休)
妻鳥町 1121 Tel:59-6001

ふれあい市 9時～13時
(火曜・年末年始定休)
金生町下分 2550-2
Tel:58-3953

令和2年第1回四国中央市議会臨時会

※令和2年第1回四国中央市議会臨時会は12月1日に開催されました

正副議長選挙に係る所信表明

四国中央市議会では、議会基本条例により、議長及び副議長選挙において、議長または副議長を志願する者が、議会運営に係る所信及び抱負を表明する機会として、所信表明を行っています。

議長選挙に係る所信表明を三好平議員、吉田善三郎議員の2名、副議長選挙に係る所信表明を飛鷹裕輔議員、眞鍋幹雄議員の2名が行いました。

臨時会において議長・副議長が選出されました 議長・副議長就任挨拶



議長
吉田善三郎

議長の略歴

昭和21年6月9日生(74歳)
平成14年11月23日初当選
四国中央市議6期目
副議長
議会運営委員会委員長
議会改革調査特別委員会委員長
などを歴任



副議長
眞鍋幹雄

副議長の略歴

昭和28年10月2日生(67歳)
平成24年11月11日初当選
四国中央市議3期目
教育厚生委員会委員長
地方創生特別委員会委員長
などを歴任

市民の皆さまの信頼と負託に応える市議会を目指して、昨年11月の市議会議員選挙により、議会の構成も新たになりました。

このたび、令和2年12月1日の臨時会におきまして、議長、副議長に就任いたしました。重責ではありますが、これまで培ってきた経験を生かし、公正かつ円滑な議会運営に努め、更なる議会改革に取り組んでいく所存です。

現在、少子高齢化や人口の減少問題、医療、福祉の問題に加え、市民生活や地域経済に多大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症への対策など、市政の取り組むべき課題が山積しております。

私たち市議会は、これらの課題解決に取り組み、市民の皆さまの声を丁寧に取り止め、市長を始めとする執行機関と議論を重ね、四国中央市の限らない発展のために力を尽くしていきたいと考えております。

市民の皆さまにおかれましては、今後とも市議会に対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム
ココロココ四国中央

■問合せ■
☎(0896)24-7581
四国中央市下柏町661-1

住宅型有料老人ホーム
ココロココ三島

■問合せ■
☎(0896)24-2300
四国中央市下柏町1087-1

運営・管理 株式会社ココロココ

181組限定
家族葬会館「結」
12/28 オープン

ご家族と故人を偲ぶお慰霊の場として、大切なご遺体を大切に、心温かいお葬儀を行います。

PRIÈRE
プリエール川之江
四国中央市妻島町 2788
TEL.58-6889
プリエール三島
四国中央市中之庄町 1684-4
TEL.24-5600
プリエール土居
四国中央市土居町土居 2219
TEL.74-2020 (三島会館に転送されます)

あなたのお店や会社をPRしませんか！

広報四国中央
広告主
募集！

問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

市議会

だより
2021. 2 . 1 NO. 67

「 鳳凰の花火 」～三島公園から～

令和2年第4回定例会は、去る12月8日から12月24日までの17日間の会期で開かれました。

今定例会には、市長提出議案15件、選挙1件、議員提出議案3件、選任1件、意見書1件、請願1件、陳情1件が上程されました。

主な内容

- ① 議長、副議長就任挨拶等 …… P35～P34
- ② 一般質問 …… P33～P30
- ③ 議決結果一覧 …… P29
- ④ 委員会の審査概要等 …… P28～P27

※ 36ページから27ページまでが議会だよりとなっています

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003

四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階



交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般

— 思い伝えるお手伝い。 —



株式会社 **コンパ**
〒789-0431 豊川町2582 TEL 0896-25-2426 FAX 0896-25-2570

ひとつひとつの想いをカタチにする

新築・リフォーム・不動産
日新ハウジング
☎24-1010